

支え合ういろいろな生きものたち

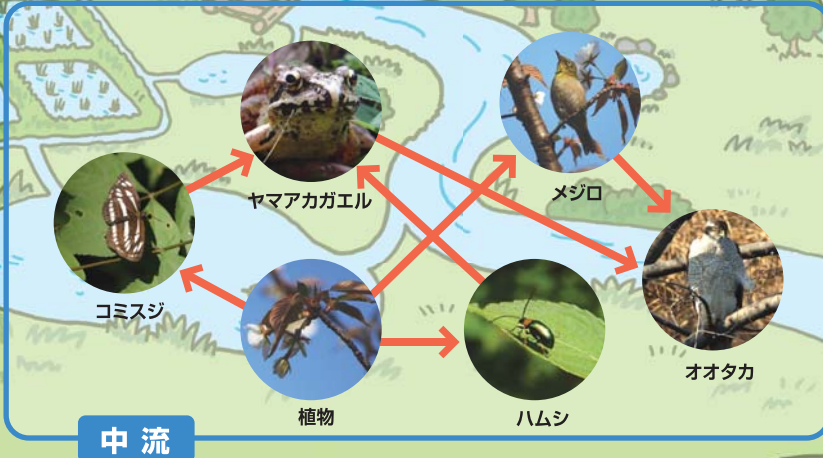
上流



森や川、海、干潟、地中など、いろいろな自然環境の中で生きものは食べたり、食べられたり、住みかを与えたり、種を運んだり、様々な関係を通じてお互いに支え合いながらうまく循環し、バランスが取れています。

※矢印の根本の生きものが先端の生きものを支えています。

中流



下流・海



また、同じ人間でも背が低かったり高かったりするように生きものには個性があります。同じ種類の動物や植物内にも多様な個性があり、この遺伝子の多様性により環境の変化に適応していけるなど、自然界の構成に大きな影響を与えています。

アサリは一つとして同じ模様がありません。遺伝子の多様性の一例です。



このように地球では、変化に富んだいろいろな自然環境の中で多種多様な生きものが個性を発揮しながら支え合って生きています。このことを「生物多様性」と言っています。

自然や生物多様性に
興味を持った方へ

中部地方環境事務所では、中部地区各地に地域の自然などを紹介するための環境学習施設を整備しています。施設にはその地域ならではの自然や自然の楽しみ方を皆さんに分かりやすく伝えるスタッフがいます。きっと新しい発見がありますので、ぜひ行ってみてください！



上高地ビジターセンター
(中部山岳国立公園)



鹿沢インフォメーション
センター
(上信越高原国立公園)



市ノ瀬ビジターセンター
(白山国立公園)



横山ビジターセンター
(伊勢志摩国立公園)



稲永ビジターセンター
(国指定藤前干潟鳥獣保護区)



藤前活動センター
(国指定藤前干潟鳥獣保護区)

※詳しい場所についてはスタッフまでお気軽にどうぞ。